

実りの秋を満喫

第26回白石市農業祭



11月6日・7日の両日、農業祭がホワイトキューブで開催されました。農林産物コンテストや農産物即売、姉妹都市物産展などのおなじみの催しに加え、表紙で紹介した小原の「モクズガニ料理コンテスト」も開催されるなど、例年にも増して盛大に開催されました。



▲登別温泉直送の「足湯」も設けられました



▲「海老名市物産展」6日夜には、海老名市の市民訪問団員44名を迎え、姉妹都市締結10周年祝賀会も開催されました。

子どもが安全に暮らせるまちとは?

子育てバリアフリー学習会



(財)未来子ども財団から助成を受けた「子どもバリアフリー研究会」などの主催で、子どもの視点から地域のバリアフリーについて学ぶ学習会が、市内の母親クラブメンバーや子育てバリアフリーに関心を持つ親子などが参加して市内で開催されました。9月29日に専門の講師による学習会、10月26日には市内をまち歩きする実地調査が行われ、道路の歩きやすさや公園の使いやすさなど、子育てバリアフリーの観点で問題箇所をチェックしました。

10月17日、市中心部はイベント一色でした

ポーチパーク「おだづもっこり祭 2004秋」

10月17日、市中心部のポーチパークで「おだづもっこり祭」と銘打った催しが開催されました。野菜や漬け物、レーザー彫刻に手作り品など、各テナントの多彩な商品が並んだポーチパークでは、豪華賞品が当たる大ビンゴ大会やそばの試食も催され、大勢の市民で賑わっていました。



▲のど自慢リベンジ大会

この日、旧高甚跡地広場では、8月のNHKのど自慢に惜しくも出場できなかった方のリベンジ大会が開かれたり、壽丸屋敷を中心とした商店街で着物を着て楽しむ催し「白石城下着物まつり」も開かれるなど、市中心部は大にぎわいの一日でした。

中心市街地活性化の拠点づくり

旧高甚跡地広場で安全祈願祭



11月9日、商店街の賑わい創出と中心市街地活性化の拠点となる旧高甚跡地広場整備に係る安全祈願祭が同跡地内で催され、整備工事がスタートしました。市では、これまでに2回開催した市民ワークショップでの意見などを踏まえて広場整備の実施設計を行い、広場内にステージやトイレ、倉庫などを整備することになりました。来年春には、壽丸屋敷と一体的に利用できる「公園風イベント広場」に生まれ変わります。

優しい笑顔でアドバイス

やまぶき園で口腔衛生指導実習



10月27日、福祉作業所やまぶき園の利用者20人を相手に、昨年に引き続いて仙台市の宮城高等歯科衛生士学院の実習生14名が口腔衛生指導の実習を行いました。

実習生たちは、白石歯科医師会の巨理先生と千木良先生の協力のもと、検診の誘導や補助、個別の歯磨きアドバイスなどを、てきぱきと笑顔で行っていました。

はるかな未来が呼んでいる

白石二小創立50周年

昭和29年11月に開校した白石第二小学校が創立50周年を迎え、10月30日、全校児童や保護者、来賓などが出席して記念式典が開催されました。第1部の記念式では、児童代表が「よき伝統を受け継ぎみんな仲良く楽しい学校に」、「目標を持って強い気持ちでがんばります」などと力強く誓いの言葉を述べていました。



▲式典では、児童や保護者が10年後の自分や子どもにあてた「10年後の手紙」が南郵便局に預けられました。この手紙は、10年後に各家庭に届けられるとのことです。



◀11月6日・7日の両日には、白石市農業祭会場のホワイトキューブで「白二小展」が開催されました。会場には、歴代の卒業アルバムや記録写真、昔の教科書などが展示され、大勢の市民が懐かしそうに見入っていました。

いざというときのために

第一幼稚園など4施設で合同訓練

10月27日、第一幼稚園・第一児童館・図書館・情報センターの、隣接する4施設で、合同消防訓練を実施しました。



訓練では、第一幼稚園のポイラー室から火災が発生したと想定。園児たちが職員の指示で「押さない・かけない・しゃべらない」の避難ポイントを守りながら整然と第一児童館まで避難しました。

さらに白石消防署員の指導で119番通報訓練や消火訓練を実施して、いざというときに備えました。

25のテナントが白石城に勢ぞろい

白石城おも城いマーケット



白石城に賑わいをと、市民有志が企画したフリーマーケット、「おも城いマーケット」が10月17日、昨年に引き続いて白石城本丸で開催されました。

当日は、雲一つない秋晴れの「フリーマーケット日和」。会場には25のテナントがズラリと並び、衣類やおもちゃ、陶器に野菜と、多彩な品物が格安で提供されました。また、ダンスや踊りなどの活動発表も披露され、大勢の市民が交流や買い物を楽しんでいました。

家族で楽しく体を動かしました

さいかわキッズオリピック

10月17日、斎川小体育館で幼児向け運動会「さいかわキッズオリピック」が開催されました。

地区の有志でつくる「斎川キッズメイト」が主催したこの運動会には、斎川在住の幼児と家族など約100名が参加。かけっこや玉入れ、おみこしなど、家族みんなで楽しく体を動かしました。

